

よくあるご質問と回答

- 1) 計量データが保存されない。
- 2) 計量データを一定間隔で保存したい。
- 3) リアルタイム転送モードで計量データを一定間隔で PC に送りたい
- 4) リアルタイム転送モードで、Excel に正しく入力されない。
- 5) 設定画面で、入れない項目がある。
- 6) セッティングツールで設定を変更したのに、変更が反映されない
- 7) 天びんと接続して使用する場合の注意点
- 8) 保存された CSV ファイルのデータを確認すると、
記録開始の時刻と 2 回目以降記録している時間がずれている。
- 9) 上下限值を設定して警告を表示させたい

1) 計量データが保存されない。

- ・ RS - 232C コネクタが、奥までささっているか確認してください。
- ・ AD-1687 と計量機器のボーレート、パリティの設定が同じであるか確認してください。

2) 計量データを一定間隔で保存したい。

- ・ 天びんに「インターバル出力モード」がある場合。

(機種：FX-i/FZ-i、BM、HR-AZ/A)

1:天びんの取扱説明書に沿って、「インターバル出力モード」を有効にしてください。

2:記録したい間隔に合わせて、天びんの「インターバル時間」を設定してください。

3:AD-1687 を電源 OFF の状態で、天びんの RS232C ケーブルを挿して下さい。

4:天びんからのインターバル出力を開始します (例:天びんの PRINT キーを押します)
天びんで設定されたインターバル時間に合わせて、計量データ AD-1687 に転送され、保存されます。

- ・ 天びんに「インターバル出力モード」が無い場合。

1:天びんの「データ出力モード」を「ストリームモード」に設定し、「データ出力間隔」を「1.6 秒あける」に設定して下さい。

*ストリームモードの転送速度では AD-1687 が受信しきれないため、間隔がずれてしまいます。そのため「1.6 秒あける」を設定して下さい。

2: AD-1687 を電源 OFF の状態で、天びんの RS232C ケーブルを挿して下さい。

3:ケーブルを挿した直後より、データを 1.6 秒間隔で記録開始します。

*約 4 時間記録することが出来ます。

3) リアルタイム転送モードで計量データを一定間隔で PC に送りたい

・天びんの「インターバル出力モード」がある場合のみ、利用できます

(機種：FX-i/FZ-i、BM、HR-AZ/A)

1:天びんの取扱説明書に沿って、「インターバル出力モード」を有効にしてください。

2:記録したい間隔に合わせて、「インターバル時間」を設定してください。

注意：天びんの「インターバル時間」設定は 10 秒以上に設定してください。

間隔が短すぎると PC の性能によって、保存データが抜ける可能性があります。

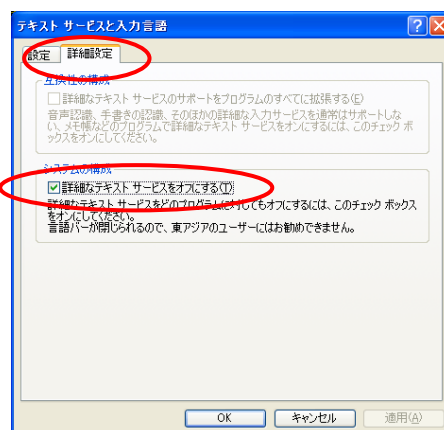
2:AD-1687 を電源 OFF の状態で、天びんの RS232C ケーブルを挿して下さい。

3:AD-1687 に USB ケーブルを挿し、「REAL TIME」を選択し<ENTER>キーを押して下さい。

4:保存したいアプリケーション(EXCEL 等)にカーソルを合わせて下さい。

5:天びんからのインターバル出力を開始します (例:天びんの PRINT キーを押します)
天びんで設定されたインターバル時間に合わせて、計量データと環境データがアプリケーションに転送されます。

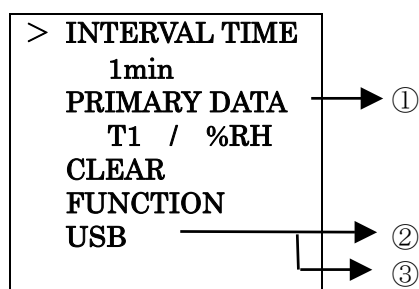
3. 「詳細」タブを選択し、
「詳細なテキストをオフにする」
にチェックをいれ「OK」ボタンを押します



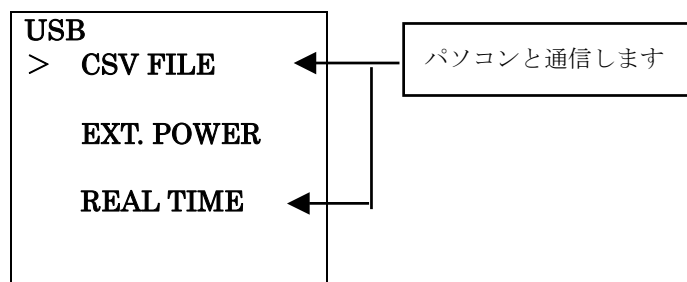
5) 設定画面で、入れない項目がある。

- ・ AD-1687 の動作状態によって、設定できる項目が変わります。

- ① インターバル記録中は「**PRIMARY DATA**(主表示の選択)」項目以外は選択できません
変更する場合は、一旦インターバル記録を停止して下さい。
- ② 「**USB**(USB 機能選択)」は AD-1687 とパソコンが USB ケーブルで接続されている場合のみ、選択可能です。
- ③ AD-1687 がパソコンと通信中の場合は「**USB**(USB 機能選択)」以外の項目は選択できません。



設定画面



USB 機能選択

6) セッティングツールで設定を変更したのに、変更が反映されない

- ・設定を反映させるため、セッティングツールで変更後、AD-1687 の電源を OFF し再起動させてください。
- ・セッティングツールの操作方法は、「セッティングツール取説」を参照してください

7) 天びんと接続して使用する場合の注意点

AD-1687 が処理できないフォーマットで、天びんよりデータを受信すると、AD1687 に「Communication Error」が表示される場合があります。

エラーとなる場合、以下の設定を確認してください

- 1.天びんと AD-1687 を接続する際、AD1687 の電源が落ちている状態で、RS232C ケーブルを接続してください。
- 2.天びんの「データ出力」設定の「データナンバ」「ID ナンバ」「日付・時刻」を「出力無し」設定にしてください。
*天びんの出荷時設定は「出力無し」設定になっています。
- 3.天びんの「データフォーマット」設定を「CSV フォーマット」以外に設定して下さい。
- 4.天びんと AD1687 の「ボーレート」「ビット長、パリティ」が同じになっているか確認してください。

8) 保存された CSV ファイルのデータを確認すると、

記録開始の時刻と 2 回目以降記録している時間がずれている。

- ・記録開始時は、CSV ファイルに保存されている「ID 番号」を更新し、その後環境データを保存するため、わずかですが初回の時間が遅れる場合があります。

9) 上下限值を設定して警告を表示させたい

- ・AD-1687 には、温度・湿度・気圧の上下限值を設定し、HI LO の警告を表示させることが出来ます。
- ・使用方法は「AD-1687 Setting Tool 取扱説明書」を参照してください。